

設計内容説明書【一戸建ての住宅用(S造)】

	性能表示 事項	確認 項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
1 構造 の 安定	1－1 耐震等級 (倒壊等防止)	構造躯体	構造躯体 (1－1)	☐ 認定書等(品確法)の活用 認定番号等 ()		審査員 記入欄 ☐
				構造計算方法 ☐ 限界耐力計算 ☐ 保有水平耐力計算(ルート3) ☐ 許容応力度等計算(ルート2) ☐ 許容応力度計算(ルート1) ☐ その他の計算方法 ☐ 大臣認定書(基準法)の活用	☐ 仕様書 ☐ 伏図等 ☐ 計算書 ☐ 認定書(基準法) ☐ ☐	
	1－3 その他		免震建築物 (1－3)	☐ 平成12年建設省告示第2009号第1第3号による免震建築物 ☐ 大臣認定書の活用 ☐ その他		
				☐ 免震層及び免震材料の維持管理に関する図書の作成		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用(S造)】

	性能表示事項	確認項目		設計内容説明欄		設計内容確認欄
		項目	項目	設計内容	記載図書	
3劣化の軽減等(構造躯体等)	3-1劣化対策等級(構造躯体等)	認定書等		☐ 認定書等(品確法)の活用 認定番号等 ()		審査員記入欄 ☐
		構造躯体	鋼材の厚さ(最小)	一般部	☐ 仕様書 ☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 断面図 ☐ 矩計図 ☐ 伏図等	
				☐ 鋼材の厚さに応じた防錆措置が講じられている ☐ その他		
				柱脚部 注:地階を除く最下階の柱脚部が対象		
				☐ 鋼材の厚さに応じた防錆措置が講じられている ☐ その他		
				その他 注:柱・梁・筋かい以外の部分に使用されている鋼材		
				☐ 鋼材の厚さに応じた防錆措置が講じられている ☐ その他		
床下防湿措置等	床下地盤面の防湿措置・ 床下換気措置	☐ 防湿方法 ☐ コンクリート ☐ 防湿フィルム ☐ その他	☐ ☐			
		☐ 換気措置 ☐ 換気口 ☐ ねこ土台 ☐ その他				
		☐ 基礎断熱工法				
小屋裏換気の措置	小屋裏換気の措置	☐ 小屋裏有(換気措置による) ☐ 小屋裏無(屋根断熱工法・その他の措置)		※いずれも該当する場合はそれぞれにチェック		
構造部材等		☐ 建築基準法施行令第37条及び第80条の2の規定に適合				
4維持管理・更新	4-1維持管理対策等級(専用配管)	専用配管	コンクリート	☐ 給水管、排水管、給湯管及びガス管のコンクリート内への埋め込み無し(コンクリートブロックを含む)	審査員記入欄 ☐	
			内埋込み配管			
		地中埋設管	埋設管上のコンクリート打設	☐ 給水管、排水管、給湯管及びガス管上のコンクリート打設無し ☐ 条例等による適用外の地域		
		排水管の性状等	内面の仕様	☐ 排水管内面が平滑である		
			設置状態	☐ たわみ、抜け等が生じないように設置		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用(木造軸組・桧組壁工法・鉄骨造)】

性能表示 事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄	
		項目	設計内容	記載図書		
5-1断熱等 性能等級 ()地域	認定書等	☐ 認定書等(品確法)の活用(住宅) ☐ 認定書等(品確法)の活用(住宅の部分) 認定番号等 ()			評価員 記入欄 ☐	
	適用する基準	☐ 性能基準 ☐ 仕様基準(等級4のみ)		☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ 立面図 ☐ 矩計図 ☐ 建具表 ☐		
	性能基準 を適用 する場合	外皮平均 熱貫流率	☐ 外皮平均熱貫流率 U_A の基準に適合			
		冷房期の平均 日射熱取得率	☐ 冷房期の平均日射熱取得率 η_{AC} の基準に適合			
	仕様基準 を適用 する場合	躯体の断熱	☐ 熱貫流率基準を適用 ☐ 熱抵抗値基準を適用			
		開口部の断熱 及び日射	開口部比率の区分 ☐ 区分(い) ☐ 区分(ろ) ☐ 区分(は) ☐ 区分(に) ☐ 緩和措置あり ☐ 窓の断熱(2%緩和) ☐ 窓の日射(4%緩和)			
	結露防止 対策	繊維系断熱材	☐ 繊維系断熱材等の使用			
		防湿層の設置	☐ 防湿層の設置有り ☐ 除外規定適用(添付図書に内容を記載) ☐ 認定書等(品確法)の活用 認定番号等 ()			
		通気層の設置	☐ 通気層の設置有り(繊維系断熱材を使用する場合は防風層設置) ☐ 除外規定適用(添付図書に内容を記載) ☐ 認定書等(品確法)の活用 認定番号等 ()			

設計内容説明書【一戸建ての住宅用(共通)】

性能表示 事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄
		項目	設計内容	記載図書	
5-2一次エネルギー消費量等級 ()地域	認定書等		☐ 認定書等(品確法)の活用(住宅) ☐ 認定書等(品確法)の活用(住宅の部分) 認定番号等 ()		評価員 記入欄 ☐
	基本的 事項等	適用する基準	☐ 性能基準 ☐ 仕様基準(等級4のみ)	☐ 仕上表 ☐ 仕様書 ☐ 面積表	
		居室および 非居室の面積	床面積の合計 ☐ Webプログラム出力票による 主居室の面積 ☐ Webプログラム出力票による その他の居室の面積 ☐ Webプログラム出力票による	☐	
		外皮断熱性能等	☐ 性能基準 ☐ 仕様基準(等級4のみ) ☐ Webプログラム出力票による	☐ 仕上表 ☐ 仕様書 ☐ 平面図	
	暖冷房	暖房方式	☐ Webプログラム出力票による ☐ ()	☐ 仕上表 ☐ 仕様書	
		冷房方式	☐ Webプログラム出力票による ☐ ()	☐ 平面図 ☐ 機器表	
	換気	換気設備方式	☐ Webプログラム出力票による ☐ 全般換気設備(比消費電力0.3以下)	☐ 系統図	
		熱交換型	☐ Webプログラム出力票による	☐	
		換気設備	☐ 比消費電力を有効換気量率で除した値が0.3以下	☐	
	給湯	給湯熱源機	☐ Webプログラム出力票による ☐ ()		
		配管	☐ Webプログラム出力票による		
		水栓	☐ Webプログラム出力票による		
		浴槽	☐ Webプログラム出力票による		
		太陽給湯	☐ Webプログラム出力票による		
	照明	照明器具	☐ Webプログラム出力票による ☐ 非居室に白熱灯を採用していない		
	発電	太陽光発電の採用	☐ Webプログラム出力票による		
		コージェネレーションシステム	☐ Webプログラム出力票による		

設計内容説明書【一戸建ての住宅用(共通)】

	性能表示事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容確認欄
			項目	設計内容	記載図書	
9 高齢者等への配慮	9-1 高齢者等配慮対策等級(専用部分)	部屋の配置等	特定寝室と同一階にある部屋	☐ 便所	☐ 仕上表 ☐ 平面図 ☐ ☐	審査員記入欄 ☐
			日常生活空間内	☐ 床は段差のない構造 適用除外(玄関出入口、玄関上がりがまち、勝手口出入口、タタミコーナー等、浴室の出入口、バルコニー出入口)の段差有り		
				☐ 床は段差のない構造		
		階段	勾配等	☐ 勾配22/21以下、550mm≦蹴上×2+踏面≦650mm、かつ、踏面195mm以上		
				☐ ホームエレベーター設置		
			蹴込み	☐ 蹴込みが30mm以下		
				☐ ホームエレベーター設置		
			階段の幅員等	☐ 建築基準法施行令第23条から第27条までの基準に適合		
		手摺	手摺の設置	☐ 階段、便所、浴室、玄関※、脱衣室※において、それぞれの基準に適合する手摺が設置されている ※設置準備含む		
				☐ バルコニー、窓(2階以上)、廊下及び階段において、転落防止手摺が設置されている(腰壁等の高さによる基準に適合)		
			バルコニー	☐ 建築基準法施行令第126条第1項の基準に適合		
		通路等の幅員(日常生活空間内)	通路の幅員	☐ 通路最小有効幅員780mm以上(柱等の箇所750mm以上)		
			出入口の幅員	☐ 玄関出入口の有効幅員750mm以上		
				☐ 浴室出入口の有効幅員600mm以上		
		寝室、便所及び浴室(日常生活空間内)	浴室の寸法	☐ 短辺内法1,300mm以上 かつ 内法面積2.0㎡以上		
				☐ 長辺内法1,300mm以上(軽微な改造を含む)、もしくは、便器の前方又は、側方に500mm以上 (ドアの開放又は軽微な改造による長さを含む)		
			便所の寸法等	☐ 腰掛け式便器を設置		
				☐ 特定寝室の内法面積 9㎡以上		
			特定寝室面積	☐ 特定寝室の内法面積 9㎡以上		